

経営比較分析表（令和5年度決算）

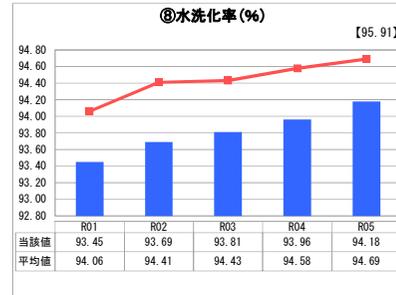
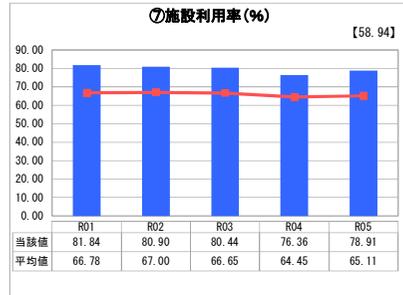
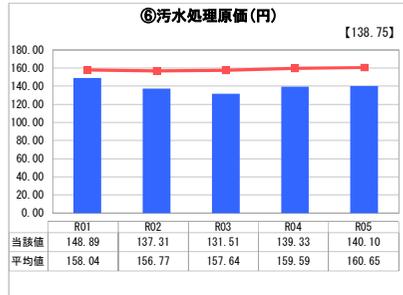
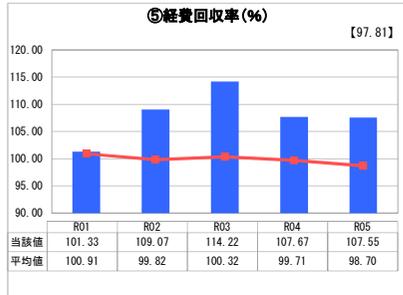
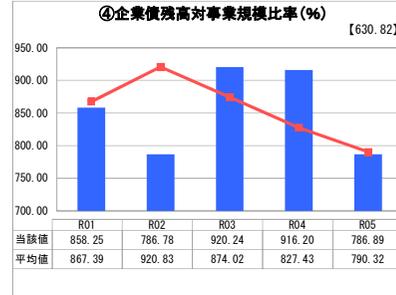
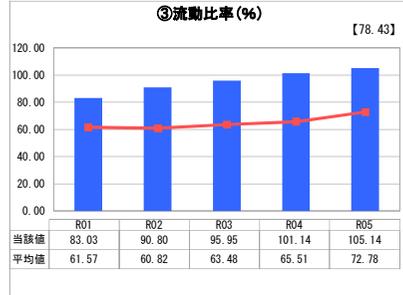
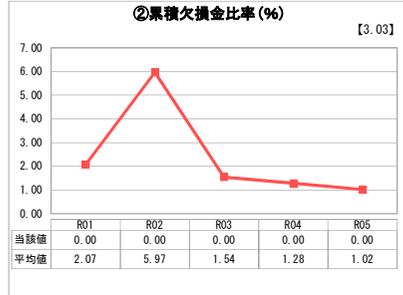
岐阜県 多治見市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Ad	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	61.30	96.06	50.57	2,750

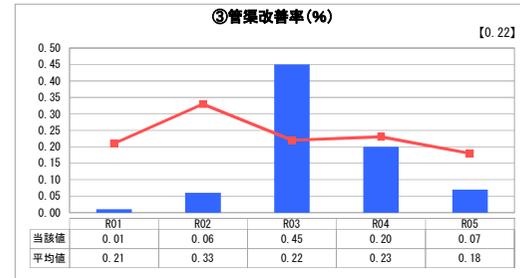
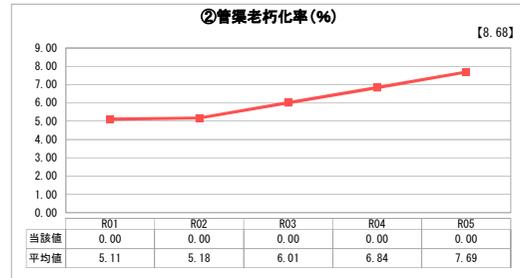
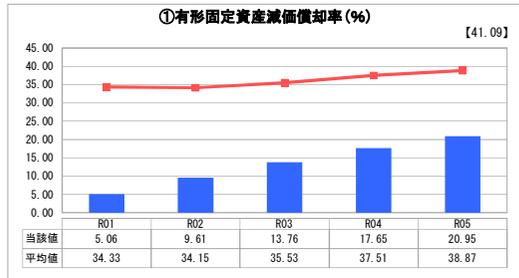
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
106,181	91.25	1,163.63
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
101,543	25.72	3,948.02

分析凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
[] 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析標

1. 経営の健全性・効率性について

当市では、令和元年度から地方公営企業法を適用しています。
 ①経常収支比率・②累積欠損金比率・⑤経費回収率
 経常収支比率、経費回収率ともに100%を超え、累積欠損金もないことから、おおむね健全な経営状況であるといえます。
 ③流動比率
 100%を超えており、短期債務の支払い能力を有しているといえます。
 ④企業債残高対事業規模比率
 老朽化した下水道管渠等の更新のため企業債の借入を行いました(771,000千円)。類似団体平均値と同程度となっていますが、更新需要は年々増大するため、上昇していくと予想されます。
 ⑥汚水処理原価
 類似団体平均値より低い数値になっており、効率のよい経営ができているといえます。
 ⑦施設利用率
 類似団体平均値を上回っており、適切に施設を利用しているといえます。
 ⑧水洗化率
 高い数値ですが、類似団体平均値をやや下回っています。水洗化普及活動を積極的に進める必要があります。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率
 年々上昇し、法定耐用年数に近い資産が徐々に増えていますが、類似団体平均値を大きく下回っており、良好な状況といえます。
 ②管渠改善率
 主に大口径の管渠の更新を行ったため前年より低下し類似団体平均値を下回りましたが、引き続き改善に努めていきます。
 老朽化した下水道管渠・施設について、限られた予算の中で補助金を積極的に活用しながら、計画的に更新していくことが重要です。

全体総括

当市下水道事業の令和5年度時点の経営状況は、各指標の示すとおり、比較的良好な状況を保っています。しかし、下水道施設の老朽化は年々進行しており、今後は、老朽化した下水道管渠の更新や大規模災害に備えた耐震化対策等によるコストの増加が見込まれる一方、近年の急速な人口減少や物価高騰に伴い料金収入や内部留保資金の減少等により、厳しい局面を向かえることが予測されます。安定的に下水道事業を継続していくためには、補助金の積極的な活用、計画的な企業債の借入、効率的な経営実施によるコスト削減に取り組み、さらには下水道使用料の値上げも視野に入れながら、さまざまな対応を検討していく必要があります。今後も効率的な事業運営に努め、経営の健全性を確保するとともに、住民の皆様安心して安定的に下水道を使っていたいただけるよう努力してまいります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。